

動物用医薬品

劇薬

消化器系機能異常改善剤
動物用 **テルペラン**® 注
TERPERAN®
塩酸メトクロプラミド注射液

貯 法：室温で保存してください。

※使用期限：包装に表示の使用期限内に使用してください。

承認番号

元畜 A 第 3433 号

本剤は塩酸メトクロプラミドを成分とする水性注射剤です。メトクロプラミドは胃腸運動を調節する薬物として最も長い使用経験があり、機能の低下した消化管に対し、内容物の輸送を高めるように消化管運動機能を調節し、また、嘔吐を抑制します。

※【組成・性状】

販売名	動物用テルペラン注
成分・分量	1アンプル10mL中塩酸メトクロプラミド50mg (1mL中塩酸メトクロプラミド5.0mg)
添加物	等張化剤, pH調整剤
剤形・性状	しゃ光したアンプル(無色澄明な水性注射液)
pH	2.0 ~ 4.0

※※【効能・効果】

牛：単純性消化不良，第一胃食滞，鼓脹症，急性第一胃拡張，胃炎・腸炎等による食欲不振

犬：胃炎・腸炎等に伴う嘔吐・食欲不振，駆虫剤投与時の嘔吐

猫：胃炎・腸炎等に伴う嘔吐・食欲不振

【用法・用量】

通常，体重1kg当たり塩酸メトクロプラミドとして下記量を1回量として1日1～2回静脈内，筋肉内又は皮下に注射します。

牛：0.1～0.4mg (0.02～0.08mL)

犬：0.1～1.0mg (0.02～0.2mL)

猫：0.1～2.0mg (0.02～0.4mL)

※※【使用上の注意】

1. 一般的注意

- (1) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用してください。
- (2) 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。
- (3) 本剤の使用に当たっては，適応症の治療上必要な最小限の期間の投与に止めてください。
- (4) 本剤は「使用基準」の定めるところにより使用してください。

注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので，使用対象動物(牛)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

牛：食用に供するためにと殺する前1日間又は食用に供するために搾乳する前48時間

- (5) 本剤は獣医師の指導の下で使用してください。

2. 使用者に対する注意

誤って人に注射した場合は，直ちに医師の診察を受けてください。

3. 対象動物に対する注意

(1) 制限事項

- 1) 幼若動物，小動物では過量投与にならないように注意してください。
- 2) 急性鼓脹症の重篤な場合や創傷性胃炎及び消化管の捻転が疑われる場合は，適切な処置を施した後に投与してください。

(2) 副作用

- 1) 副作用が認められた場合には，速やかに獣医師の診察を受けてください。
- 2) 本剤の投与によりまれに流涎，不穏状態，四肢あるいは頸部の振せん，運動失調の症状が現れることがあります。このような症状が現れた場合には投与を中止してください。症状は通常数時間以内に回復します。

(3) 適用上の注意

- 1) 注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用してください。薬剤により消毒をした器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないでください(ガス滅菌によるものを除きます)。なお，乾熱，高压蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は，室温まで冷えたものを使用してください。
- 2) 静脈注射する場合に速度が速すぎると，まれに振せん又は嘔吐することがあるので，注射速度はできるだけ遅くしてください。
- 3) 寒冷時に大量に静脈投与する場合には，本剤を体温程度に温めてください。
- 4) 本剤は，アルカリ性注射液と混合すると混濁を生ずることがあるので混合しないでください。
- 5) 変色が認められた場合には使用しないでください。
- 6) 使用済みの容器は，地方公共団体条例等に従い処分してください。
- 7) 本剤を廃棄する際は，環境や水系を汚染しないように注意し，地方公共団体条例等に従い処分してください。
- 8) 使用済みの注射針は，針回収用の専用容器に入れてください。針回収用の容器の廃棄は，産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託してください。

4. 保管上の注意

- (1) 本剤は劇薬であるので適切に保管してください。
- (2) 小児の手の届かないところに保管してください。
- (3) 誤用を避け，品質を保持するため，他の容器に入れかえないでください。

5. その他の注意

本剤の有効成分メトクロプラミドには、in vitro における試験で変異原性が認められたとする文献報告があります。

※【薬理作用】

1. 機能の低下した消化管に対する運動調整作用によって、胃の運動を亢進させ、幽門部や十二指腸各部を拡張し、胃内部の停滞を除去します。
2. 中枢性、末梢性いずれの嘔吐をも抑制します。アポモルヒネによる嘔吐に対する抑制効果は、84.2%（犬に100 μ g/kg皮下注射）であり、また、硫酸銅による嘔吐にも抑制作用を示します。

※【有効成分に関する理化学的知見】

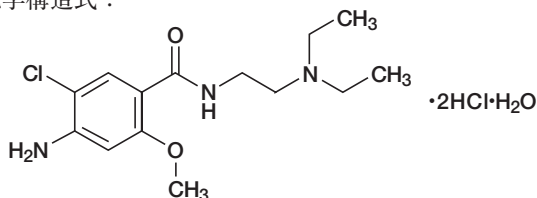
一般名：塩酸メトクロプラミド

Metoclopramide Hydrochloride [JAN]

化学名：4-Amino-5-chloro-N-(2-diethylaminoethyl)-
2-methoxybenzamide dihydrochloride
hydrate

分子式：C₁₄H₂₂ClN₃O₂ · 2HCl · H₂O

化学構造式：



分子量：390.74

性状：白色～淡黄白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはないか、又はわずかにアミン臭があり、味は極めて苦い。

水、メタノール又はエタノール（95）に溶けやすく、アセトンに溶けにくく、クロロホルムに極めて溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

【包装】

動物用テルペラン注：10 mL × 10（アンプル）